

## 青梅沢井・池田フェイス

2016.3.14 rctK

池田フェイスは、クライマー仲間であった三池氏が発見した岩場で、地主の池田さんの名前を採って「池田フェイス」としたが、地元の正式名称は「幕張岩」と言うそうである。かまぼこをスパッと切り落としたような岩面は、他に同じようなものが無いわけではないが、これだけ大きなものは真にビックリものである。

この特異な岩場は、仲間たちとの開拓後、暫く登られることもなく荒れてきていたが、真下氏の「ゴーストステップ」の完成により、また注目されることになった。その後時々クライマーが訪れはしたが、あまり人気のない岩場として静かに利用されてきたが、近年になって、一部リボルトが行われ、さらに、Ka氏らによる、奥多摩を代表するラインともいえる「スティンガー」等への情熱的なトライにより岩場が復活してきたことは嬉しい限りである。そのようなクライマー達と地元の理解により、この岩場が維持されてきたことに心より感謝申し上げたい。

ここでは2本ほどの新ラインを紹介するが、1本はプロジェクトとされていたラインで、もう1本は易しいラインのロングヴァージョンである。

なお、メインフェイスの右側(チョモロフェイス)と周辺の岩のラインはあまりにも脆く危険なため、事故防止上ハンガーを外してある。事故が起こると禁止問題にも発展する可能性があるため、トライは避けてもらいたい。

アクセスおよびアプローチは「100岩場2関東」を参照してもらいたい。また、車は途中の路上や、神社周辺の空き地に駐車することは絶対に避け、御岳の寒山寺駐車場または玉堂美術館降り口反対側の無料駐車場を利用してもらいたい。

### ●明日なき世界2004(左) & デイズ・ジャパン(右)

Aライン「明日なき世界2004(5.12c)」はシンクラックから上部フィンガリーなフェイス。

「もっとDHA」と「ゴーストステップ」間の公開プロジェクトだったライン。

Bライン「デイズ・ジャパン(5.10c/d)」は「ビター・スウィート」のロングヴァージョン。」

